

## 登壇者プロフィール（五十音順）

青木 俊明 氏

東北大学教授、仙台市交通政策推進協議会副会長

1970年、群馬県前橋市生まれ。

東北大学大学院情報科学研究科博士後期課程満期退学。東北工業大学建設システム工学科助教、同大経営コミュニケーション学科准教授、東北大学大学院国際文化研究科准教授などを経て、2020年より同教授。研究分野は環境心理学、都市環境政策、都市計画など。社会基盤整備の合意に至る心理メカニズムなどの研究を行っている。

菊池 輝 氏

東北工業大学教授、仙台市交通政策推進協議会会长

1970年、仙台市生まれ。

京都大学大学院工学研究科土木システム工学専攻博士後期課程修了。京都大学大学院工学研究科助教、東北工業大学工学部都市マネジメント学科准教授などを経て、2015年より同教授。研究分野は交通行動分析、防災意識、環境配慮行動など。行動経済学等の知見を活用し、不確実性下での意思決定行動の分析などを行っている。

木村 浩二 氏

宮城学院女子大学非常勤講師

1952年、塩竈市生まれ。

東北学院大学文学部史学科卒業。仙台市文化財課に勤務し、市の遺跡発掘調査に従事。地底の森ミュージアム芸術長などを経て、現在は宮城学院女子大学非常勤講師、(一社)ジモトアーカイブせんだい理事。専門分野は考古学・東北古代史。NHK「プラタモリ仙台編」で2週にわたりナビゲーター。歴史関係の講座、講演、まち歩きガイドなどを務める。

末 祐介 氏

中央復建コンサルタント(株)、土木学会景観・デザイン委員会委員兼幹事

1974年、大分県宇佐市生まれ。

京都大学大学院農学研究科修了。1999年中央復建コンサルタント(株)入社。大阪本社にて京阪神都市圏総合交通体系調査(パーソントリップ調査)等に携わった後、中国へ赴任し、地下鉄網マスタープランや都市開発計画を担当。2011年6月より東北支社に赴任。宮城県女川町の復興を支えるコーディネーターとして、女川町の復興まちづくりに関わる。

須ヶ間 淳 氏

東北大学大学院修士2年

1995年、埼玉県川越市生まれ。

東北大学工学部建築・社会環境工学科卒業。同大学大学院工学研究科土木工学専攻博士前期課程在籍。令和元年度土木計画学研究委員会優秀論文賞受賞。現在は、主に都市内交通に関する研究を行っている。研究の傍ら、実際に国内外の街を訪ね歩き、多様な都市の姿を直に感じることを趣味としている。

中村 健一 氏

国土交通省都市局街路交通施設課長

1965年、大阪府豊中市生まれ。

京都大学大学院工学研究科土木工学専攻修士課程修了。1990年建設省(当時)採用。仙台市都市整備局理事兼復興事業局理事(2013~2014年)、国土交通省都市局まちづくり推進課官民連携推進室長、同省都市局街路交通施設課街路交通施設企画室長、富山市副市長などを経て、2020年より現職。

沼田 佐和子 氏

(株)よごと企画代表取締役

1982年、名取市生まれ。

早稲田大学第一文学部卒業。編集プロダクション(株)ムーブ、(株)月間カフェラテを経て、2019年より(株)よごと企画代表取締役。コピーライティング、広告制作・企画などを手掛けるほか、地下鉄東西線WEプロジェクトなどまちづくりのプロジェクトにも関わる。仙台商工会議所青年部政策提言委員会に所属し、副委員長を務めている。

吉田 樹 氏

福島大学准教授、仙台市交通政策推進協議会副会長

1979年、千葉県松戸市生まれ。

東京都立大学大学院都市科学研究科博士課程修了。首都大学東京都市環境学部助教、うつくしまふくしま未来支援センター特任准教授などを経て、2013年より福島大学人文社会学群経済経営学類准教授。専門は、地域交通政策、地域経済論。日本各地の地域公共交通政策に携わり、「現場での実践」に基づく理論構築に努める。